

CROSS ROAD



交差点 創見間
商工会議所 広域連携支援事業

SEASON 6 - No.79

県内の商工会議所を5地域に分け、多様化する中小企業、小規模事業所の経営支援を目的に「広域連携支援事業」が行われている。中信エリアは松本、大町、塩尻商工会議所。支援する広域専門指導員の主な業務の一つ「創業・経営支援」を中心に商工会議所の取り組み状況などを月1回紹介している。

「モカウッドジャパン」 丸山 淳治

「創見間 クロスロード」第79弾は、2022年4月、松本市で熱処理木材を製造販売する「モカウッドジャパン」を創業した社長の丸山淳治さんに話を聞いた。薬剤などを使わない「モカウッド」の製造経緯や思いとは――。

信州のカラマツ生かして

外構で使う木材には長持ちする耐久性が必要で、薬剤を加圧注入する処理を行い、ウッドデッキを作ったり、木材を販売していましたが、取り組むうちに「薬剤に頼らないノンケミカルな木材を供給する、新しいビジネスモデルを作りたい」との思いが募り、10年ほど研究しました。

この勉強会が今回の独立にも大きく役立ってくれました。会では、新しいビジネスの知見を勉強しました。藤原先生にも的確なアドバイスを、そこで出会った仲間への応援もうれしかったです。

現在の事務所も人脈の中から、閉業した木工所を紹介されました。加工機やフォークリフトなども好条件で貸貸させてもらっています。勉強会の人脈がなかったら、わずか3カ月での創業は難しかったかもしれせん。

一緒にテスト販売をしていた前社の担当者や木材加工のオペレーター3人で、藤原先生には取締役になってほしい、新会社はスタートしました。熱処理木材「モカウッド」とは熱のみによって木材成分を改質し、腐らず寸法安定性が高い

「環境にやさしい木材を」
高校では弓道部の立ち上げに取り組んだり、進学した北海道札幌の大学ではE.S.S（英語研究会）に所属して、道支部長を務めたりもしました。組織作りや運営に興味があったようです。

「家を、より確実に長持ちさせる」という同社創業者のビジョンがあり、害虫駆除だけでなく、断熱工事、家の状態を横査する建物診断から外構資材となる木材の確保まで、幅広い業務に携わり、多くを学びました。

22年1月に会社から、独立を勧められました。とても驚きました。とても悩みましたが、この技術で長野県の森を生かしたいという思いから創業を決断しました。

木材です。木材と水分が結びつく要因に「ヘミセルロース」という木材成分があります。このヘミセルロースを改質することにより木材が水分を持つことができなくなるため、水分変化により起こる腐れや曲がり、反りが発生しにくくなります。

「思いがけぬ創業」
22年1月に会社から、独立を勧められました。とても驚きました。とても悩みましたが、この技術で長野県の森を生かしたいという思いから創業を決断しました。

「家を、より確実に長持ちさせる」という同社創業者のビジョンがあり、害虫駆除だけでなく、断熱工事、家の状態を横査する建物診断から外構資材となる木材の確保まで、幅広い業務に携わり、多くを学びました。



【まるやま・じゅんじ】52歳、松本市横ヶ崎出身、札幌大学外国語学部卒。22年4月モカウッドジャパン創業、代表取締役社長就任。

「モカウッドジャパン」

〒399-0703 長野県塩尻市広丘高出1881
☎ 050-3154-1081 <https://moca-wood-japan.com>

「勉強会の縁から」
前職時代から、地域の経営者や経営候補者が集う勉強会「松本考動倶楽部」の運営をしています。経営コンサルタンの藤原毅彦さん（神奈川県）を主な講師に迎え、松本商工会館を利用してこれまで120回行ってきました。

製造行程を、簡単に説明すると、県産のカラマツやアカマツをすく大きな圧力スチームレンジに入れるイメージです。まず酸素を完全に脱気させ、加熱水蒸気に置き換え酸化（劣化）を抑制します。さらに180度以上に加熱させ、木材の芯まで熱を入れヘミセルロースを改質させます。既存の処理法では難しかった木材の芯までの処理が可能になったため、品質は均一に、色は

「コロナ禍でのプラス面」
社会に大きな影響を与えているコロナ禍ですが、当社にとってはプラス面もありました。コロナ禍前は、工務店や設計事務所に電話すると「電話営業ではなく実物持参」を求められました。わざわざ東京に集まりました。わざわざ東京に集まるとなると、非効率な面も多くありました。しかし、今は「事務所に来るな」の時代です。全国の設計事務所に電話してサンプルを郵送、定期的にウェブセミナーを開き、質疑応答ができます。

「夢はベトナムへ」
会社は始まったばかりですが、世界規模の夢を「志」として持たたいと思っています。現在、日本に小規模ですが、これから生産効率を上げ、売り上げを増やしていけば世界マーケットへの拡大は可能だと考えています。



木材を熱処理するプラント(釜)

松本商工会議所
広域専門指導員
野畑 吉水
山田 聡

施工事例 マツモトサトヤマトアース